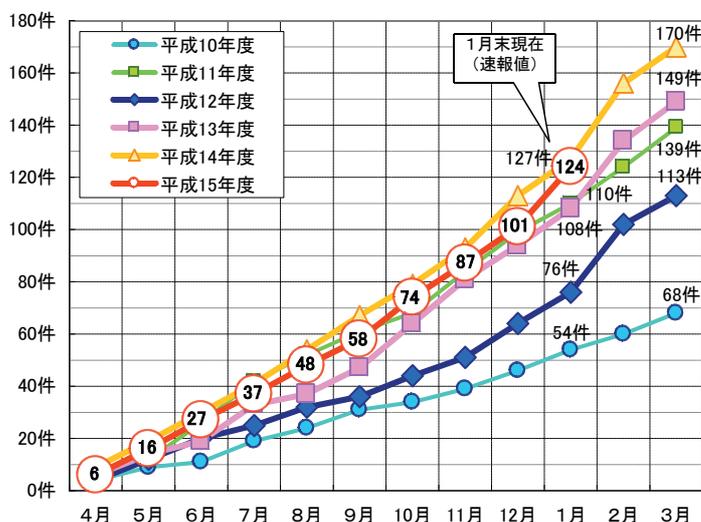


平成 1 5 年度の事故発生件数が昨年度に迫る

平成 1 5 年度の事故発生件数は、1 月末現在で 1 2 4 件（速報値）と、過去最悪であった昨年度（総件数 1 7 0 件）の同時期 1 2 7 件に迫る勢いです。

今年度の特徴としては、足場や梯子等からの墜落事故が例年と較べて多く発生しており、現場内での溶接作業等による火災事故も 2 件報告されております。

各事務所におかれましては、これから年度末に向けて各請負業者への注意・指導を強化し、工事現場における安全管理をより一層徹底した上で、全員が気を引き締めて油断の無いよう、無事故を目指して下さい。



事故に対する安全対策の取り組み事例紹介

紀南河川国道事務所の取り組み

紀南河川国道事務所では、発注者の立場から工事中の事故防止対策の一環として、毎年 1 回『紀南河川国道事務所工事安全協議会』を開催しています。今年度の工事安全協議会は、昨年 1 2 月 9 日に田辺市の「シティプラザホテル」で開催しました。

会議は紀南河川国道事務所所長の挨拶の後、紀南河川国道事務所副所長から、紀南河川国道事務所管内の事故発生状況について、続いて、近畿地方整備局技術調査課長補佐より近畿地方整備局管内の事故発生状況の説明があり、その後、請負業者の代表 2 社により「工事現場安全対策」についての事例が紹介されました。

また、田辺労働基準署監督第二課長からは「工事中の安全対策」と題して、今年度の労働災害発生状況と災害要因の分析についての講話を頂き、続いて田辺警察署交通課長からは「工事中の安全対策」と題して管内の交通事故に関する発生状況と事故要因分析について講話を頂きました。

当日は、事務所の各工事担当課職員、出張所長、監督官等で 2 0 名、6 0 社の請負業者から支店長、工事担当部長クラスの参加者が 7 0 名、総勢 9 0 名の参加があり、会議の最後には、各工事現場においてのさらなる安全管理に対する意識向上を確認し合って閉会となりました。



1月の事故速報

(平成16年1月31日現在)

発生日時	発生場所	事故の状況
1月6日 11:15	兵庫県	法面防災工事において、落石防護網(ロックネット)の取替作業を行っていたところ、作業員のヘルメットに転石が当たり、その衝撃でヘルメットの縁が作業員の後頭部に当たって負傷した。 〔普通作業員:後頭部挫創 全治2週間〕
1月7日 12:30	大阪府	共同溝工事において、車線のシフトを行って車道の中央部を単管バリケードなどにより交通規制していたが、工事時間外の見回りで単管バリケードが破損しているのを発見した。地元住人の目撃によると一般車が接触して逃げ去った様子である。 〔物損:単管バリケード等 破損〕
1月8日 11:35	京都府	電線共同溝工事において、簡易土留鋼矢板を設置した箇所から漏水があったため調べたところ、掘削箇所に近接して埋設されていた水道管(φ300)の継手部分から漏水がある事を発見した。 〔影響:復旧作業で約30戸が2時間断水〕
1月9日 10:10	大阪府	舗装修繕工事において、路肩規制を行って集水樹の型枠組立作業を行っていたところ、一般車が規制区域に進入し、交通誘導員と作業員をはねた。 〔交通誘導員:足 打撲 全治1週間 普通作業員:指挫傷 全治2週間〕
1月12日 13:05	奈良県	舗装工事において、作業員がガードレール設置箇所の位置出しを行っていたところ、後退して来た4tローラーに右足を轢かれた。 〔普通作業員:足の甲骨折 全治2ヶ月〕
1月14日 10:30	滋賀県	河川遊砂地整備工事において、作業区域内を移動中のバックホウ(0.7m ³)が敷設してあった敷鉄板の上で旋回移動したところ、敷鉄板が横滑りして付近で整理作業をしていた作業員の足が、鉄板と置いてあった資材(H鋼)に挟まれ、負傷した。 〔普通作業員:左足打撲 全治10日〕
1月15日 9:30	福井県	道路新設地区改良整備工事において、アンカー削孔作業でボーリングマシンのアンカーケーシングをレンチを使って外していたところ、作業員がレンチから手を離す前にボーリングマシンが動き出した為、作業員の手がレンチとボーリングマシンのブームとに挟まれ、負傷した。 〔普通作業員:左手薬指先端 切り傷程度〕
1月16日 5:00	兵庫県	道路法面防災工事において、片側交互通行規制により夜間作業を実施していたところ、走行して来た一般車(4tトラック)が交通誘導員の停止合図に従わずに直進し、看板及び視線誘導票を破損させ反対車線側の側溝で脱輪して停止した。 〔物損:工事看板1枚 視線誘導票1基〕
1月16日 6:10	大阪府	電線共同溝工事において、夜間作業中に体調不良となった作業員が、休憩をとっていたが意識不明となり、救急車で病院に搬送したが死亡した。 〔普通作業員:死亡(現時点では原因不明)〕
1月16日 11:50	京都府	道路蓋板補修工事において、片側交互通行規制により作業を実施していたところ、停止誘導により停車していた一般車が、通行誘導により発進した際、車線変更せずに直進して規制車に追突した。 〔物損:規制車 燃料タンク損傷〕
1月19日 16:30	兵庫県	車両運行管理業務において、出張所職員を載せた官用車を運転していた業務従事者が、出張所への帰り道で、誤って一方通行路へ逆送する形で進入してしまい、走行して来た一般車と正面衝突となった。 〔物損:一般車 車体前部損傷〕
1月20日 9:45	福井県	道路改良工事において、2車線道路を4車線化する際、片側2車線を上下1車線道路としてシフトさせ、残りの2車線を舗装していたところ、通行していた一般車の左後輪がバンクし、進路を外れガードレールに接触した。 〔物損:一般車 車体左側面損傷〕

発生日時	発生場所	事故の状況
1月21日 10:00	京都府	道路改良工事において、バックホウを搬入した際、バックホウが現場のぬかるみにめり込んで、埋設されていた町水道管を破損した。 〔物損:町水道管(HIVPφ20)破損〕
1月21日 11:00	兵庫県	歩道設置工事において、歩道部の法面の草を除去する為、作業員がスコップで法面を掘削していたところ、スコップで電線共同溝の埋設管(保護管)を損傷した。 〔物損:電線共同溝保護管(PVφ75)損傷〕
1月21日 23:10	福井県	除雪作業において、パトカー(貸与車)で巡回中に、停車帯内に駐車している一般車を発見した為、状況を調べる為に回転灯を点灯して停車帯に停車していたところ、通行中の一般車(4t貨物トラック)が横転し、後続の一般車が(4tロングトラック)が避けようとして停車帯のパトカーに接触した。 〔物損:パトカー(貸与車) 右側後部損傷〕
1月22日 13:50	兵庫県	橋梁下部工事において、橋脚柱部の鉄筋組立作業中に、作業員が枠組足場内側の鉄筋組立足場から枠組み足場へ移動する際に、筋交いの間から約6m下のフーチングへ墜落した。 〔鉄筋工:大腿骨折 他 全治1ヶ月〕
1月22日 13:10	大阪府	車両運行管理業務において、業務従事者が官用車を運転して事務所へ帰る途中の三叉路で、原付バイクと接触した。 〔第三者:左足打撲 他 全治7日〕
1月22日 16:25	兵庫県	橋梁上部工事において、設置してあった高さ制限柱に一般車(4tトラック)が通行した際、積載されていたバックホウのフームが高さ制限柱のバーに接触してバーが切断された。 〔物損:高さ制限柱 破損〕
1月24日 5:46	兵庫県	道路改良工事において、交通規制を解除に伴って保安施設の撤去を、路肩に作業車を停車させて実施していたところ、走行して来た一般車(4t貨物)が後尾警戒車に追突した。 〔物損:後尾警戒車 標示板大破〕
1月24日 9:05	京都府	道路整備工事において、舗装修繕作業の為に片側交互通行規制を実施していたところ、規制区間で通行帯を横断しようとした交通誘導員が通行中の一般車と接触した。 〔交通誘導員:大腿部打撲他 全治1週間〕
1月28日 9:30	奈良県	橋梁舗装修繕工事において、高架橋の伸縮継手を補修していたところ、コンクリートのはつりかすが落下し、下の駐車場に駐車してあった一般車に当たった。 〔物損:一般車 車体にキズ〕
1月28日 11:20	京都府	庁舎建築工事において、旧施設の解体撤去作業を解体重機を使用して実施していたところ、埋設されていたガス管を誤って破損した。 〔物損:ガス管破損 約6時間が供給停止〕
1月29日 13:30	滋賀県	河川施設改修工事において、堰の扉用ピースを溶接機により溶断していたところ、堰柱のコンクリート養生に使用していた養生シート等が燃えた。 〔物損:養生シート12枚 他 焼失〕

